

登 録 速 報

農 薬 名：ベンケイ1キロ粒剤（登録番号：第 23551 号）

適用拡大登録月日：平成27年8月26日

適用拡大登録内容：

- 作物名「直播水稻」を追加する。
- 作物名「移植水稻」に適用雑草名「オモダカ」、「クログワイ」、「コウキヤガラ」、「シズイ」を追加する。
- 適用土壌、適用地帯の区分を廃止する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ハラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植直後～ バエ3葉期 但し、 移植後30日まで	1kg/10a	1回	湛水散布
	オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ	移植時			田植同時散布 機で施用
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ バエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			湛水散布

ピリミスファンを 含む農薬の総使用回数	フェキサスルホンを 含む農薬の総使用回数	ベンゾピシロンを 含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

注意事項の変更：

【追加】

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないのので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用すること。

●直播水稻に使用する場合、以下の点に注意すること。

○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土をおこない、稲の1葉期以降に散布すること。

○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけること。

○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布すること。

【削除】

●河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないこと。

【変更後】

●本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは3葉期まで、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期である。

●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用すること。

●苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなうこと。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなうこと。

●以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。

○略

●直播水稻に使用する場合、以下の点に注意すること。

○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土をおこない、稲の1葉期以降に散布すること。

○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけること。

○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布すること。

●梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけること。

●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以 上